

全日本サーフキャスティング連盟 大阪協会 7 月度理事会議事録

平成 23 年 7 月 20 日 (水) 午後 7 時～

於：大阪産業創造館 6 階会議室 E 出席クラブ 40 クラブ(欠席 1 クラブ)

池田協会長挨拶

- ・毎日暑い日が続いていますが、如何お過ごしでしょうか。先日開催されましたクラブ対抗キスには、役員をはじめ参加されました会員さんには色々お手伝いを頂きありがとうございました。釣果の方は、昨年並みとはいきませんでした。そこそこ釣れ、参加された皆さんには喜んで頂けたのではないかと思います。大阪協会が担当する PT はひとまず終わりましたが、協会の行事は続きますので、ご協力をよろしくお願いいたします。
- ・藤原副会長を議長として、午後 7 時 05 分議事に入る。

第 1 号議案 全日本サーフキャスティング連盟常任理事会報告 (池田協会長)

(連盟議事録より転載)

■議題 1

第 1 回北日本 SC 選手権大会終了報告 PT 北海道協会長

菅原北海道協会長

- ・大会の収支と成績の報告ですが、どちらも配布の資料を参照願います。競技会については、震災の影響もあり当初の予定を若干下回りましたが、63 名の参加者により開催しました。記録面では女性種目に於いて日本記録が出ております。総括として事故もなく、終了できましたことが何よりのものと参加者の皆様のご協力に感謝申し上げます。収支については報告書の通りです。

松井 SC 部長

- ・北海道において初の連盟記録公認の競技会であり、連盟会長の代理として競技会立会のため参加してまいりました。競技は全日本サーフ SC 規則に基づいて滞りなく運営されましたことを本会に於いてご報告いたします。
- ・日本記録承認(女性種目)
外崎ゆきえ 北海道協会・札幌サーフ所属
三投平均 142.92m 最長 145.58m 達成日・平成 23 年 6 月 12 日

池田議長

- ・北日本 SC 選手権の収支・成績・日本記録について拍手多数として承認いたします。

■議題 2

第 94 回全日本キス投げ釣り選手大会 PT 高知協会 吉永高知協会長

- ・成績表を配布いたしますので、誤字・脱字など修正箇所がありましたら、ご指摘願います。尚、審査票ですが未記入の部分が多くありました。また、地方魚名を記していたものもあつたが、必ず連盟大物対象魚の魚名を記入してください。

宗貞事務局次長

- ・成績表の氏名欄ですが、見易いようにと姓名の間を全角空けるとされておりますがその辺りの統一がされていない。PT 送付の各資料は様式化したものをデータで送り、後日返送されてきたものを貼り付け作業としております。したがって協会および釣り場責任者は指摘の部分を含め書類は適正に処理していただくことが PT の事務作業軽減となることをご理解ください。

各種入賞

- ・入賞は全参加者の 20%割合は本賞 4:他魚 1 です。また、盾表彰は入賞者の 30%割合は同じく 4:1 です。副賞の釣具は 50 賞(本賞 40 位・他魚 10 位)。飛び賞として本賞 2・他魚 1、さらに BB 賞 1(本賞)とラッキー賞 150 本(副賞該当者を除き、全提出審査票を抽選)を用意しております。

抽選作業

- ・飛び賞(本賞) 11 位～40 位対象・35 位広島協会・安芸サーフ、上浦秀彦さん / 40 位大分協会・大分サーフ、矢野淳平さん

- ・飛び賞(他魚)6位～10位対象・10位広島協会・呉キャスターズ・山本雅之さん
- ・BB賞⇒本賞 355位中部協会・敦賀サーフ・高芝勇司さん
- ・グローブライド社ご寄贈のマスターライズキス27号はラッキー賞94番目に審査票が取り出された香川協会・屋島サーフ所属・長澤修二さんに贈呈となりました。

賞品のお渡し

- ・副賞の釣具は成績確定の翌々日(8日)釣具店から、該当者が所属する協会長宛に発送の手配をおこないました。また、今回も上位入賞者には希望する賞品(釣具)をお送りするようしております。
- ・ラッキー賞については、該当者所属の協会長にお持ち帰りいただき、協会長欠席のものについては送付(7日)しております。

成績表開示

- ・全日本サーフのホームページ(大会広報・全日キスのコーナー)に掲載しております。会報の掲載は238号になります。

池田議長

- ・全日キスの成績および表彰について拍手多数として承認いたします。尚、成績表は改めてPTより各協会長(M事務局)宛にメール発信いたします。

■議題3

第33回東西投げ釣り選抜100人の会 PT本部/北陸協会 三上北陸協会長(競技担当)

- ・今回、予選から決勝に移るまでの時間が少なく、決勝戦開始を15分ほど延長していただければスムーズに進行できると思った。

連盟会長

- ・行事に一層の競技性を持たせる意味から、「競技・審判の手引き」を作成しました。しかし、競技進行の中で手引きとは違う部分があり、それらについてご意見等も届いております。現場サイドではスムーズさを求めていることではあると思いますが、改善すべき点があれば然るべき手続きを経てからのことに願いたい。

宗貞事務局次長

- ・当日のキャンセルを考慮してブロック内の番号とゼッケン番号を違えるようにしていただきたい。また表彰時全員に成績表を配布していることもあり、次回から大型の成績ボードは不要にいただきたい。

連盟会長

- ・成績ボードは不要とし、それ以外にも今回の気付いた点は次回開催までに改善して臨むよういたします。

■議題4

第43回クラブ対抗キス投げ釣り選手権大会 PT大阪協会 上野大阪協会事務局長

- ・大会に向けての準備は万端整った。エントリーは12協会・231名です。
- ・受付・審査の場所は昨年と同じ運動場でおこないます。
- ・当日駐車場などの誘導は大阪協会でおこないます。
- ・大会本部についても昨年と同じ敷地内の別館(福祉センター)です。
- ・トイレは福祉センターに隣接する公衆トイレを使用してください。

渡辺環境部長

- ・クリーンアップ事業として、競技会場に於いて自分の周囲にあるゴミは、審査会場まで持ち帰り、所定の場所に置いてください。

■議題5

全日本キャストイング選手権大会 PT香川協会 松井香川協会長

- ・大会要項を配布いたします。参加申し込みは9月4日(日)までに協会単位でお願いします。尚、参加費については現金書留でお送りください。

■議題6

第95回全日本カレイ投げ釣り選手権大会 PT徳島協会 塩田徳島協会長

- ・会場申請は全日本サーフホームページの各種申請書のコーナーにある会場申請用紙を使用し、7月25日(月)までにPT事務局までメールでお願いします。尚、PT事務局のアドレスについても同じくホームページ大会広報にある全日本カレイのコーナー(運営日程および大会要項)に掲載されております。

す。

■議題 7

会員カードについて

本部 大田事務局長

- ・当初は投げ釣り手帳を廃止する提案でしたが、20 委員会として現状の手帳に大幅な削減見直しを図るとともに、将来を見据えて手帳にカードを付随させた両立案を提出いたします。但し、カードは当初案の通り 5 年周期の発行といたします。

連盟会長

- ・提出案を採用すれば今までの投げ釣り手帳制作費の半分程度が儉約される。各協会長のご意見でも手帳廃止、存続と両論があるが現段階ではこの案がベストと考える。尚、20 委員会では今後の儉約事項として会議(旅費)関連に移るが、同時に会員増を図ることについても各種の案を検討している。

池田議長

- ・会員カードについて 20 委員会提案の方式を賛成拍手多数として承認いたします。

■議題 8

その他

連盟会長

- ・大田事務局長使用のPCですが、私物であることに加え、ご家族所有のものであります。このたび、容量不足が主原因でダウンしてしまい、この際連盟としてPCを購入し、事務局長に貸与したいと思いません。

池田議長

- ・事務局長に貸与するPC購入について賛成拍手多数として承認いたします。

SC 関連事項

連盟会長

- ・JSCF主催のトップキャスターズ参加要件について先方の会長と協議いたしました。その結果、JSCFとしては全日本サーフの本部推薦を条件として参加を認めたいとの回答でありましたので、これを了解いたしました。尚、推薦方法などは今後の連盟会議で諮りたい。

蔦広島協会長

- ・SC 協会対抗戦の収支報告ですが、詳しくは報告書を参照願います。

池田議長

- ・対抗戦の収支について異議なしとして承認いたします。

松井 SC 部長

- ・協会で選出する SC 公認審判員の届出書ですが締め切りを過ぎたにも関わらず未提出の協会があります。事務作業の停滞となっておりますので、早急に提出をお願いします。尚、審判員お手持ちの公認バッジは連盟からの貸与品です。紛失された場合は実費弁済をしていただくようになりますのでご注意願います。

大物関連

としだ大物部長

- ・大物 300 号達成者の今後の活動として第二ステージを企画した。要点を記した資料を配布しておりますのでご説明をいたします。

①大物対象魚A～Oまでの 15 枠とし、A～Dランクの合計 300 号で構成する。

②カウントは 301 号、302 号としておこなう。

③表彰は都度(大物バッジ)におこなわない。

④申請料は 1 申請 200 円とするが、一旦は従来の申請料と同じ 300 円を支払う。100 円の差額は年度まとめて協会に返還する。

⑤対象者が年度途中で退会した場合、協会からの要請に限って返還する。したがって如何なる場合も個人からの要請には応じない。

⑥特別大物賞、スーパーランク賞は対象者通算成績とする。したがって現在の成績に加算される。

⑦大物対象魚 A～O のスーパーランク規定寸法以上の魚を申請する場合、大物賞を優先する。

⑧その他第 2 ステージの大物申請及び表彰は連盟大物魚表彰規定に準ずる。

注・大物第二ステージの呼称を適当なものに決めたい。

・岡田愛媛協会長から、プレミアステージと提案がある。

■日本記録魚

魚名 クロガシラカレイ 釣月日 平成 23 年 5 月 26 日

釣り場 北海道室蘭市室蘭漁港 釣り人 田島 匠(愛媛協会・東予サーフ所属)

長寸 実寸 57.6cm 拓寸 60.4cm

第 2 号議案 全日本キス投げ釣り選手権大会報告（事務局）

・ 6 月 19 日に開催された全日本キス投げ釣り選手権大会の成績発表と、賞品の授与を行った。

第 3 号議案 第 34 回東西投げ釣り選抜 100 人の会報告（池田協会長）

・ 大阪協会が例年とおり受けのお手伝いをしました、参加された選手の皆様には協力いただきありがとうございました。成績の方は、あまり釣れなかった状況でした。

第 4 号議案 第 43 回クラブ対抗キス報告（事務局）

・ 今回も、天気・釣果に恵まれた大会であったとの報告と成績表の配布を行った。

第 5 号議案 協会クラブ混合キス大会について（伊達段位制担当）

・ 本日参加受付をしている。参加者は 54 名であった。

第 6 号議案 協会夏季 SC 通信大会について（藤原副会長）

・ 以前まで会場として使用していた和泉市の場所が使えなくなり、色々探し、海南のマリーナシティの臨時駐車場を借りることができたので今回はそちらで開催するとの報告があった。
・ 参加及び SC 資材の申込は、8 月理事会で受付を行う。

その他

・ 大物部より

本日が、5 月 1 日から始まっている大物 B ダービーの締切日である、結果については、HP 等にてお知らせする。

新たに 8 月 1 日から 10 月理事会開催日までの大物 C ダービーと 8 月 1 日から 8 月理事会開催日までを対象とした大物 D ダービーが開催されます。

マダイの日本記録の申請が出ています

魚 名 マダイ 釣月日 平成 23 年 7 月 17 日

釣り場 島根県隠岐島 釣り人 片岡 洋次郎(滋賀投友会所属)

長 寸 実寸 97.2cm 拓寸 102.0cm

・ 協会秋季大会について（PT 貝塚サーフ）

大会要綱（案）を配布し内容の説明を行った、要綱の決定は 8 月理事会、参加申込は 9 月理事会で行うとの報告があった。

・ 全日本カレイ投げ釣り選手権について

会場申請について、希望される会場を確認するも、申請するクラブがないので、協会としては、申請なしで PT に報告を行う。なお、参加申込は、9 月理事会で行う。

午後 7 時 50 分閉会